

日本安全保障・危機管理学会
安全保障医療部会第76回セミナーのご案内

謹啓 米国ペンシルベニア州バトラーで7月13日トランプ前大統領が選挙集会中に銃撃されましたが、警備、警察さらに一般市民の対応は2年前の安倍元総理銃撃事件の際と大きく異なっていました。本セミナーでは、米国から、長年、安全保障事態対処に携わってきた警察、救出救助、医療のスペシャリストを招き、市民生活の中における脅威との向き合い方について議論を交わしたいと思います。

わが国の安全・安心と繁栄のため、多くの方々のご来駕をお待ち申し上げます。
敬白

1. 日 時 : 令和6年10月9日(水) 15:00~18:00
2. 場 所 : 衆議院第二議員会館 1階 多目的会議室
(交通:東京メトロ「永田町」「国会議事堂前」 1番出口から徒歩5分)
3. テーマ : 「市民生活の中で発生する銃撃・爆弾と警察、消防、医療の連携」
4. 講演者
 1. Kenji Inaba 南カリフォルニア大学病院の外科副部長、同外傷センター長、ロサンゼルス警察所属現役警察官かつ医療アドバイザー
 2. Patrick Rudolf ロサンゼルス警察 SWAT (27年間)
TAC 救急救命士、戦術的戦闘傷病者ケアインストラクター
 3. Dana Vilander ロサンゼルス警察 SWAT、航空救難救急隊員、救難ダイバー軍、警察、捜索救助のグローバルトレーナー
5. 司会・進行
山口 芳裕
日本医師会救急災害医療対策委員長 東京都災害医療コーディネーター
6. 参加費 : 無 料
7. お申込み・お問い合わせ先
日本安全保障・危機管理学会 メール : info@jssc.gr.jp
TEL : 03-5962-0810
FAX : 03-5962-0820